

[施策 4.9 職員育成]


[施策総合評価]

② (7.5点)

[目指す姿]

座間市の職員は、地域主権社会において、中長期的展望を踏まえた行動目標を持ち、直面する課題解決に対し自ら考え、自ら行動しています。また、協働社会において、ニーズを的確に把握する中で、快適な市民サービスの提供を実践しています。

[まちづくり指標]

指標 1 職員の待遇（対応）に満足できる市民の割合		現状値						目標値	
	単位:% (アンケート)	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H32
		—	25	—	33	—	39.2	40	50
①	(指標の説明) 平成 22 年度の市民アンケート調査結果では「良い」「やや良い」と回答した市民の割合は、25%でした。この割合を平成 32 年度までに本施策の推進により 50%に高めることを目標として設定しています。								
	(現状と課題) 職員研修、人事評価制度の試行及び人事異動による職員育成を実施する一方、定員管理計画による職員数の削減を行ない、さらなる効率的行政経営資源の活用と質の高い市民サービス提供を行ないます。								
	(進ちょく度ランク) 進ちょく度 56.8% やや順調 								
	(今後の方策) 総合計画を基本とした行政評価、人事評価、機構改革、定員管理に加え、職員研修や健康管理等と連動した人事管理を進め、職員の待遇能力の向上と意欲の向上を図ります。								

[内部評価]

495101 職員研修事業

総合評価 7点

地方分権が進展する中で、自治体職員に求められる政策形成能力や創造的能力など、様々な課題に対して十分対応できる人材の育成は重要であり、今後も内容の精査を行い、より効果の高い研修を実施する必要がある。

[外部評価]

アンケート結果（H26年5月実施「まちづくりのための市民アンケート」）

関心度	63.1%	40位/52施策
重要度	3.8%	34位/52施策

外部評価委員（評価・提言 H27年3月実施）

- ① 職員研修事業計画を策定し、職員の目指すべき姿を定め、人格形成、スキルアップを目標に多種の研修を実施している。また、復職の手引きを作成し、新たな取り組みを推進している点は評価できる。
- ② 職員数の削減は進んでいるが、今後は、削減ばかりに目を向けるのではなく、行政業務や就業体制のあり方を考えることが必要である。

外部評価（外部評価委員）に対する対応

- ① 職員の研修については、今後も引き続き行政ニーズの多様化、研修を取り巻く環境の変化及び財政事情といった状況にも対応して、研修内容の充実を図ってまいります。
また、職員の健康管理については、これまでの実績を検証し、継続して実施するとともに、新たな体制づくりを検討してまいります。
- ② 今後は、いただいたご提言を受け止めながら、定員管理計画の中で検討してまいります。

[施策50 法務・情報公開]

[施策総合評価] . . . 設定なし

[目指す姿]

本市では、条例や規則などが整備され、適切で透明性の高い行政経営が行われており、市民から信頼されています。

市民は、行政が保有する様々な情報の中から必要となる情報をより簡単に入手し、活用しています。

[まちづくり指標] . . . 設定なし

[内部評価]

設定なし

[外部評価]

アンケート結果（H26年5月実施「まちづくりのための市民アンケート」）

関心度 56.1% 48位/52施策

重要度 0.7% 51位/52施策

[施策 5 1 電子自治体]


[施策総合評価]


◎ (9.0点)

[目指す姿]

本市では、ICTと情報機器を活用し、情報システムの最適化が図られ、市民サービスの向上や行政事務の効率化を進める一方で、情報セキュリティが厳格に守られています。

[まちづくり指標]

指標 1 「座間市電子自治体推進指針」の策定		現状値						目標値	
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H27	H32
	単位:進捗 (担当課調)	—	未策 定	未策 定	着手 済	策定 済	策定 済	策定 済	改訂 済
	(指標の説明) 「座間市電子自治体推進指針」の策定の進捗管理を示しています。								
	(現状と課題) 制度改正に伴うシステム改修等によって情報システム全般が複雑・肥大化しており、管理運用経費の増大や高度情報化への対応が難しくなっている状況です。								
①	(進捗度ランク) 進捗度 75.0% 順調 								
	(今後の方策) 策定した電子自治体推進指針をあらためて全庁に周知し、これを基にICTを効率的に活用するとともに、庁内の推進体制や業務プロセスの見直しなどを含め業務の最適化を推進します。								

指標 2 市職員の情報セキュリティポリシー理解度		現状値						目標値	
②	単位:% (担当課調)	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H27	H32
		—	88	—	93	94	99	95	95
	(指標の説明) 平成 22 年 3 月の職員アンケート調査結果では「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」と回答した職員の割合は、88%でした。この割合を平成 27 年度までに本施策の推進により 95%に高めることとし、それ以降はその水準を維持することを目標として設定しています。								
	(現状と課題) 新たな脅威が発生した場合、対策としてその都度、最新の動向を調査・分析し対応していますが、庁内研修の実施や関係機関との連携強化を図りながら、職員の情報セキュリティポリシーの理解度の維持、向上に努めています。								
	(進ちょく度ランク) 進ちょく度 157.1% 順調 								
(今後の方策) 座間市が保有するすべての情報資産の保護や適正処理及び情報システムが高度な安全性を有することが不可欠であることから、職員の情報セキュリティポリシーに対する理解度を高めるための庁内研修等を継続実施します。									

[内部評価]

515101 神奈川県市町村電子自治体共同運営事業

総合評価 8点

電子申請・届出をインターネットにより常時可能とすることは、市民サービスの向上に効果的であり、また、県及び各自治体との共同で運用することは、コストの面で効率的である。今後は、市民全体に周知を図り利用の拡大に努める必要がある。

[外部評価]

アンケート結果 (H26 年 5 月実施「まちづくりのための市民アンケート」)

関心度 54.1% 50 位/52 施策

重要度 1.4% 48 位/52 施策

[施策 5 2 財務・財産管理]

[施策総合評価] . . . 設定なし

[目指す姿]

市有財産を利用者の視点に立ち適切に維持管理するとともに、効率的で的確な会計処理、契約や検査を行っていることで、市民に信頼されています。

[まちづくり指標] . . . 設定なし

[内部評価]

設定なし

[外部評価]

アンケート結果（H26年5月実施「まちづくりのための市民アンケート」）

関心度 65.9% 36位/52施策

重要度 2.9% 40位/52施策